

J-STAGE 全文 XML 作成ツール用 Word テンプレートについて

テンプレートの概要

Word で作成された記事を全文 XML 作成ツールで登録可能な形にするために必要となる、全文 XML 作成ツールでデフォルト設定されたスタイルを全て設定したものである。

また、本文は「誤入力防止」のため、本文になにも記載していない形で提供している。

登録記事データからテンプレートに Copy & Paste し、書誌事項毎にスタイルを設定することで、全文 XML 作成ツールに取り込める Word ファイルを作成できる。

テンプレートファイルの形式

ファイル形式 : Word 形式 (.docx)

ファイル名 : StyleSettingTemplate.docx

スタイル設定 : 全文 XML 作成ツールでデフォルト設定されている全スタイル (日英) を登録している。

サンプル文章 : 誤入力を防止するため本文はなにも入力していない。

スタイル設定について

全文 XML 作成ツールで必要となるスタイル設定は「スタイル名」だけである。

スタイルに紐づく属性 (フォント種類、フォントサイズ、センタリング、行間など) については、必要であれば利用機関で自由に変更することができる。

スタイル一覧

| 書誌事項 | スタイル名 (日本語) | スタイル名 (英語) | 備考 |
|----------|---------------|---------------|------|
| 記事タイトル | TitleJa | TitleEn | |
| 記事サブタイトル | SubtitleJa | SubtitleEn | |
| 著者 | AuthorJa | AuthorEn | |
| 所属 | AffiliationJa | AffiliationEn | |
| キーワード | KeywordJa | KeywordEn | |
| 抄録 | AbstractJa | AbstractEn | |
| 謝辞 | AckJa | AckEn | |
| 注釈 | Notes | | 日英共通 |
| 引用 | Bib | | 日英共通 |

テンプレートの使い方

1. J-STAGE からダウンロード
2. テンプレートと記事の元データ (Word or PDF) を開く
3. 元データからテンプレートに記事を Copy & Paste し、貼り付けた内容に各スタイルを設定する。
 - (ア) 記事の元データが PDF ファイルの場合、PDF の制御コードなどの関係で余計な空白や文字化けが起こる場合があるので注意が必要。
 - (イ) 書誌事項のみ XML 登載する場合
 - ① 上記「スタイル一覧」の書誌事項についてテンプレートに Copy & Paste する。
 - ② それぞれの書誌事項について「スタイル一覧」のスタイルを設定する。
 - (ウ) 記事全文を XML 登載する場合
 - ① 全文をテンプレートに Copy & Paste する。
 - J-STAGE への登載については文章に間違いが無ければ、段組みなどの記事の体裁については、最終稿と違って問題はない。
 - ② 図・表などの位置について調整する。
 - HTML での表示位置にアンカーがあることを確認する。
 - ③ 書誌事項について「スタイル一覧」のスタイルを設定する。
 - ④ 記事の章タイトル (全文 HTML 表示されたときに目次として設定したい部分) についてはスタイルを「見出し 1」を設定する。
4. 作成した文書を別名 (記事の内容が分かる名称) で保管する。
5. 別名保管した Word ファイルを全文 XML 作成ツールに読み込む。